

GX・脱炭素に向き合う企業対象

GX人材育成研修

～次世代のリーダーに求められる未来志向力を育む～

持続可能な未来を見据え、多面的に物事を捉え行動できる人材が、これからの企業に不可欠です。

脱炭素への理解は、単なる環境対策ではない——それは次世代リーダーに必要な戦略的思考を育む機会です。

EMIELDは、未来志向と問題解決力を備えたビジネスリーダーの育成をサポートします。



社員の脱炭素への理解不足から生まれる
このようなお悩みを解決します

取り組みの本質的な
必要性を理解できず、
働きがいに繋がって
いない

誇大な表記や間違った
認識を伝え、SDGs
ウォッシュに加担して
しまう

商品やサービスの
正しい価値を顧客に
伝えられていない

大阪府 脱炭素経営宣言のホームページに
従業員脱炭素教育プログラムとして
掲載されています



当研修のポイント

- 1.社会性と経済性の両面からサステナビリティを学べる
- 2.長期的視点と多面的な思考をもった人間育成に繋がる
- 3.企業の社会的な存在意義を再確認し、働きがい促進する
- 4.学んだだけで終わらず、実務に繋げる
- 5.最大75%の助成金を活用できる



第1回 サステナビリティ経営の基礎と必要性を学ぶ

講義 「サステナビリティ経営とは」

ビジネスにおけるサステナビリティの重要性を学び、自社の社会的存在意義を再確認する。

ワーク 「ステークホルダー視点の課題解決」

自社に関連する社会課題が起こったことを仮定し、サプライチェーンのそれぞれの立場に立ってロールプレイ形式で議論する。それによって、企業を取り巻く社会・環境リスクへの理解を深める。

第2回 GXを取り巻く社会的な背景を学び、自社への影響を考える

講義 「GXを取り巻く社会的背景」

地球温暖化や循環型社会の背景を学び、社員一人ひとりが社会課題への当事者意識を持つことを目指す。

ワーク 「サステナビリティを踏まえた経営判断」

架空の会社の経営者の立場で、サステナビリティに関する提案内容を検討し、求められる行動を導き出す。

第3回 GXに向けた具体的な取組を考える

講義 「GXに向けたアクションプランのポイント」

GXに対しての取り組みや事例を学び、自社が取るべきアクションプランを考える。

ワーク 「社会課題が企業に与える影響」

社会課題が自社事業に与えるリスクと機会を分析し、企業戦略への具体的な影響とアクションを明確化する。

最終課題

ワーク 「アクションプランを考える」

「わたしのGX宣言」を作成し、実践的なアクションプランをつくる。